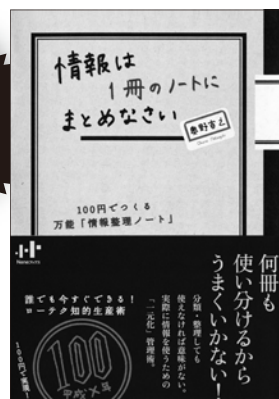


ノートは1冊、 携帯すればいい

31
万部突破!!



情報整理という、分類・整理しなければならないと思っている人が多いかもしれませんが、実はその分類・整理こそが「続かない」「使えない」原因となっています。

情報を実際に活用するには、情報を一箇所にまとめ、分けずに時系列に書き込んでいけばいいのです。

そうすることで、すべての情報は必ずノートの中に「ある」ことになります。そして、パソコンを使った検索術を活用することで、情報は一発検索することができるようになります。

情報は複雑に管理しても続かない、使えない。ちまたの情報整理術、手帳術、知的生産術の本を試してもうまくいかなかった人、ノウハウを学んでも実際には活用できていない人のために、「簡単に」「誰でも」「使える」「続けられる」「ローテク」の情報整理術を紹介します。

■構成

- 第1章 情報を1冊にするメリット (活用・手間・継続性・携帯性・コスト・検索性など)
- 第2章 情報を一元化する技術 (メモ術・スクラップ術・切り張り術など)
- 第3章 時間管理術 (自作スケジュールシート・予定・記録・日記など)
- 第4章 断片メモの保存法 (基礎データ・アルバム・スクラップ術など)
- 第5章 メモを活かすアイデア術 (発想カード・ひとりブレスト・マインドマップなど)
- 第6章 分類しない検索術 (タグ検索・キーワード検索・携帯検索など)

■こんな方におすすめです

- ・ノートや手帳を何冊も使い分けている
- ・自分に合った手帳・ノートが見つからない
- ・バッグに何冊も入れていて非常に重い
- ・分類・整理が面倒くさい
- ・どの情報整理術も続かなかった
- ・以前、書いたネタが見つからない
- ・複雑すぎてどれも使えなかった
- ・アナログ作業のほうが合っている

■著者：奥野 宣之 (おくの・のぶゆき)

1981年、大阪府生まれ。同志社大学文学部を卒業後、現在まで環境、運輸などの業界紙で記者として活躍。かたわらで雑誌、フリーペーパー向けに原稿執筆、写真撮影なども行う。行政や企業を取材してビジネス記事を書く一方、取材メモの整理と原稿作成に苦労した体験から、効率的な情報管理についても研究を重ねる。ややこしい話をキャッチーに要約したり、インタビューをそれらしくまとめる手腕には定評がある。発信側の真意を酌んで読者に本質的な意味を示す「コミュニケーションの仲介役」になれるよう心がけており、そのノウハウは他のビジネスにも有益だと考えている。本書がデビュー作。

詳しくは公式サイトへ! ▶▶▶ <http://www.nana-cc.com/note/johou.html>



Nanaブックス 編集担当・市川有人

※Nanaブックスは当社の出版ブランドです
※発行元の掲載はNanaブックスでお願いします。

株式会社ナナ・コーポレート・コミュニケーション

TEL 03-5312-7473 FAX 03-5312-7476

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-26-6 新宿加藤ビルディング5F

<http://www.nana-cc.com> E-mail: ichikawa@nana-cc.com